

女性アスリート向け普及啓発資料作成に係る検討委員会（第1回） 議事概要

1 日時

平成30年8月31日（金） 10時～12時

2 場所

都庁第一本庁舎42階 特別会議室B

3 出席者

検討委員会委員 6名

4 概要

(1) 開会

(2) オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進理事挨拶

(3) 委員紹介・挨拶

(4) 内容

①対象

本冊子の主な対象者について、事務局から説明があった。

②骨子案

本冊子の骨子案について、事務局から、骨子案のコンセプトや掲載する内容の要旨・ポイントの説明があった。

③タイトル案・表紙デザイン案

本冊子のタイトル案・表紙デザイン案について、事務局から、コンセプトやキーワードの説明があった。

④今後のスケジュール

次回の検討委員会について、事務局から説明があった。

(5) 主な意見

各委員より、以下について意見等があった。

<骨子案>

- ・中高生に伝わりやすい表現、かつ、図を多用し、読み込まなくてもいい冊子づくりが重要である。読み手が「もっと詳しく知りたい。」と思うくらいで留める方が関心を引くことができると考える。
- ・冊子の中で、問題提起、総論、各論、事例の流れを作ると、読み手にとって分かりやすいものになる。また、怪我やトラブルをすぐに検索できるような目次構成が良いのではないか。
- ・女性ジュニアアスリートを、指導者、保護者、そして産婦人科医などの各専門機関が協力してサポートしていくことが大切である。そのような表現が出来ると望ましい。
- ・図を多用する場合、特に、視覚障がいをお持ちの方に読んでもらうための工夫が必要。

<タイトル案・表紙デザイン案>

- ・メインタイトルは教科書的にならないよう、できるだけ柔らかくする。一方で、サブタイトルは本冊子の内容が明確に伝わるようなものにしてもらいたい。
- ・男性指導者が手に取ることも考えたデザインにする必要がある。

以上